



'06 Arimori Cup マラソン大会



5/21
イベント



春満開!



たんぽぽフェスティバル



この度の、新しいむかわ町の町長選挙におきまして、むかわ町民皆様方の温かいご支援により、町政の執行にあたることになり、4月25日就任いたしました。むかわ町の初代町長に就任するという、その意味の重さを真摯に受け止め、改めてその責任の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

町民の幸せのために、これまで以上の精魂を傾ける決意を新たにしているところでございます。町民皆様方の福祉生活の安定と向上ということを第一に考えて、心をつににした鵜川町、穂別町の合併により新しく誕生した、むかわ町はこれまで、先人の方々の心血を注いだ懸命のど努力により、それぞれの町において、地域の特色を生かした魅力ある、すばらしいまちづくりが展開されてきたところでございます。その二町の合併により、新生むかわ町は、これまで以上に大きな魅力と、資源等、将来への可能性を秘めた地域になると確信をいたしております。今こそ1万6000人の町民が心を一つにして、我がふるさと、むかわ町のために、手を携えて、力強く一歩一歩、前進していく時を迎えていると考えております。

新しくスタートしたむかわ町は、3月27日開庁式を行い、新しい町政の事務執行等、具体的に



初代町長に山口憲造氏

助役に横山宏史氏、富士隆久氏

動き出しておりますが、町民の皆様には、これまでの鵜川町穂別町、それぞれの歴史や文化、伝統、産業が合併によって、一体化されていくことに、いろいろな不安や不満があるのではと存じます。

私は、新しい町政の取り組み、むかわ町の行財政の状況を細かく説明申し上げ、まず、皆様方の不安や疑問を解消することに全力を挙げて取り組んで参ります。少子高齢化、地方分権の推進、そして行財政改革、と地方自治体にとっては一段と厳しさが加わる船出となり、これから数多くの困難な課題が立ちはだかることが多いとは存じますが、町民皆様方がまちの主役であるという理念のもと、行政はもとより、各種団体、子供からお年寄りまでの、むかわ町を構成するすべての人々が、それぞれの役割を担い、行政と協働していただくようにすることが最も重要なことだと考えております。新生むかわ町の誕生に当たって、私どもに課せられた使命は、明日を担う子供たちがいつまでも愛着と誇りを持って、住み続けられるような町にすることであり、私ども職員一同、心を一つにして一生懸命頑張っておりますので、町民皆様方の一層のご協力とご鞭撻の程をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

むかわ町長 山口憲造



助役(本庁担当)
富士隆久

「両地区のバランスを考慮しながら、新町の速やかな一体性の確立と希望あふれる安定したまちづくりに主力を傾注します。」

むかわ町長
山口憲造

助役(総合支所担当)
横山宏史

「新生むかわ町の円滑な行政運営、魅力ある町づくり・地域づくりのために、町長を補佐する職責に全力をあげ努力します。」



新しい教育委員を ご紹介します

教育委員長

長谷川孝雄氏

生涯学習の理念を基に
町民一人ひとりを大切にする
教育を進めます。

その他の教育委員

佐藤 俊博氏

石崎 護氏

宮崎 晴美氏

委員が決まりました

新しい固定資産評価審査委員と 監査委員をご紹介します

固定資産評価審査委員

古川 一良氏

内海 久司氏

横山 隆児氏

※委員長は後日決定します

監 査 委 員

辻 圓治氏

長谷川健夫氏

新しい教育長を ご紹介します

教育長

木澤 省司氏

教育長としての重責に
身を引き締めながら、
教育行政の振興に
最善の努力を尽くします。



新しい教育長、各委



新しい選挙管理委員を ご紹介します

選挙管理委員長

中野 直衛氏

非才微力ではありますが
関係各位のご支援、ご指導により
公正な選挙が行われるよう
精進努力してまいります。

その他の選挙管理委員

出藏 貢氏

辻 博氏

佐藤アイ子氏



楽しかった! 嬉しかった! 5月21日 アリモリカップマラソン大会

5月21日、むかわ町初の一大イベント

「アリモリカップマラソン大会」と

「たんぽぽフェスティバル」が盛大に開かれました。

晴天の会場には、両会場あわせて約2万人もの
観光客が訪れ、うららかな春の一日を満喫しました

たんぽぽフェスティバル



↑たんぽぽフェスティバル

④アリモリカップマラソン大会



くじけず、あきらめず、頑張って
アリモリカップ受賞しました



ありさ
藤江有咲実行委員長(穂別中学校3年)



たんぽぽの冠が輝いています



有森選手と一緒にラストスパート



「お父さん、早く行くよ」





み かみ じゅん いち
三上純一氏(59)

- 住所
汐見377
- 職業
会社役員
- 党派
無所属

- ①町営住宅の改善整備
- ②予防医療等の取り組み等



おおまつ き み こ
大松紀美子氏(58)

- 住所
花園2丁目45
- 職業
政党役員
- 党派
日本共産党

子供達の心と身体の健全な発達を保障するために学校給食の実現に尽力します。



なか じま いさを
中島 勲氏(63)

- 住所
文京3丁目13
- 職業
農業
- 党派
無所属

- ①健全財政の実現
- ②教育環境の整備促進と生活福祉の向上
- ③一次産業の振興



み くら ひで のり
三倉英規氏(51)

- 住所
田浦167
- 職業
会社役員
- 党派
無所属

今求められている民間レベルの発想と町民参加によるまちづくりを進めます。



の だ しゅう いち
野田省一氏(48)

- 住所
穂別31-12
- 職業
会社役員
- 党派
無所属

互いの地区の良さを確認し合い、融和を図ります。顔と顔が解りあえる施策を実現します。



きた やま よう こ
北山洋子氏(70)

- 住所
穂別22-8
- 職業
自営業
- 党派
無所属

- ①自治区設定と振興策
- ②高齢者福祉施設の整備
- ③文化活動の推進
- ④農林業の振興



もりもと ふじ お
森本富士雄氏(66)

- 住所
穂別安住275-6
- 職業
農業
- 党派
無所属

農林漁業の基幹産業を振興し、自然豊かな環境づくり、お年寄りや子供が安心して暮らせるまちづくりを進めます。



いがら し ひで お
五十嵐秀夫氏(65)

- 住所
穂別豊田372
- 職業
農業
- 党派
無所属

町民が合併して良かったと思うまちづくりをします。



ほし まさ おみ
星 正臣氏(53)

- 住所
穂別仁和78
- 職業
農業
- 党派
無所属

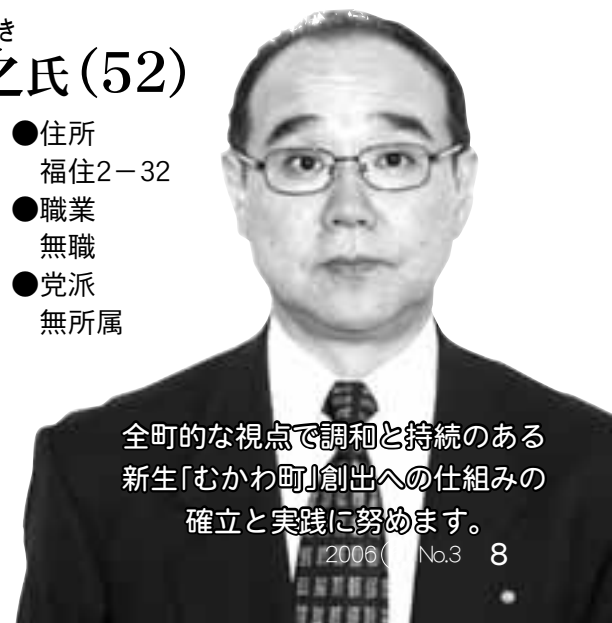
「むかわ町」を実感できるようにまちづくり、地域づくりを提言します。

議長
たけ なか よし ゆき
竹中喜之氏(52)

- 住所
福住2-32
- 職業
無職
- 党派
無所属

の初代議員を します

※掲載順は「議席番号」順となっております



全町的な視点で調和と持続のある新生「むかわ町」創出への仕組みの確立と実践に努めます。



よし い ひさし
吉井 久氏(71)

- 住所
穂別富内122
- 職業
農業
- 党派
無所属

融和をもったまちづくりをします。



にっ た とみ お
新田 富夫氏(65)

- 住所
松風1丁目32
- 職業
自営業
- 党派
無所属

- ①商工業の振興と商工会の合併
- ②福祉施設の充実と少子高齢化対策
- ③商業活動と福祉活動の融合



は せ がわ たけ お
長谷川 健夫氏(66)

- 住所
穂別75-5
- 職業
無職
- 党派
無所属

むかわ町民の声が届く町を原点に、清く心豊かな「まちは家族」を実現します。



つ がわ あつ し
津川 篤氏(60)

- 住所
生田467
- 職業
農業
- 党派
無所属

新生「むかわ町」の発展のために町民皆様と力をあわせて全力で務めます。



こ さか とし まさ
小坂 利政氏(58)

- 住所
春日242
- 職業
会社役員
- 党派
無所属

新町スタートにあたり、困難な行政課題に対し精力的に課題解決に努めます。



おく むら のぶ ゆき
奥村 信幸氏(63)

- 住所
田浦658
- 職業
農業
- 党派
無所属

新生むかわ町の福祉の向上、産業振興に努めるとともに少子高齢化対策にも取り組んでいきます。



きの した たか し
木下 隆志氏(74)

- 住所
旭岡82-25
- 職業
会社役員
- 党派
無所属

新生むかわ町発展のために永年に渡る経験をもとに調和のとれた活力あるまちづくりと福祉の向上に努力します。



なか の つぐ ひさ
中野 嗣久氏(66)

- 住所
穂別8-1
- 職業
政党専従
- 党派
日本共産党

初心にかえって町民の実態把握に努めます。自治意識が高まるよう自治区の活動を支援します。学校給食を実現します。



きた むら おさむ
北村 修氏(57)

- 住所
宮戸585
- 職業
農業
- 党派
日本共産党

農、漁業を育て、福祉中心で住民の願いが生きるまちづくりに全力をあげます。



副議長
やま さき まさ あき
山崎 真照氏(59)

- 住所
穂別13
- 職業
自営業
- 党派
無所属

住んで良かったと思われる町づくりに一生懸命努力します。

新生むかわ町 ご紹介

5月14日
5月20日

TOPICS

母なる森づくり、豊かな海づくりのために… 町内森林にミズナラ・アオダモ 1,300本を植樹

合併後初めての植樹祭が鵜川・穂別両地区でそれぞれ行われ、相互に町民参加が行われるなど、新町のきずなを確かめ合う植樹祭となりました。鵜川地区では町民などで作る「むかわ・森・川・海を守り隊」が取り組む「お魚殖やす植樹運動」が5月14日に旭岡で行われ、豊かな海づくりを願い、ミズナラ1,000本が植樹されました。そのなかには、鵜川地区居住の佐々木正次郎さんが自らの畑で丹精込めて育てた苗木400本も含まれており、「苗木を新町の友好に」との願いも込められておりま

す。また、穂別地区では、母なる森づくりを目指す「マザーズ・フォレスト／町民植樹祭」が5月20日に穂別仁和で行われ、マラソンランナーでバルセロナ五輪銀メダリストの有森裕子さんが今年も参加して、町民とともにミズナラ・アオダモ各150本を植樹しました。今回は新町記念として穂別苦小牧森林組合の協力で「森の手入れ」などの重機などによるデモンストレーションも行われ、参加者の注目を浴びていました。



↑「お魚殖やす植樹運動」に参加した子どもたち



↑「マザーズ・フォレスト」で記念標柱を立てる有森さんたち



↑「マザーズ・フォレスト」で有森さんを囲んで記念撮影

むかわ NEWS FLASH



「むかわ」に関わる
ニュースをお待ちしています。

☑本庁企画課企画広報係

☎0145-42-2412

☑穂別総合支所地域振興課

☎0145-45-2111

4月27日

PRECAUTION

「火の用心かるた」で 子どもと高齢者が交流

春の火災予防運動にちなみ、胆振東部消防組合鶴川支署は4月27日にひまわり保育所で同保育所の園児、宅老所「日和」や「ひだまりの里」のお年寄りなど30人に世代間交流の橋渡しをしながら、パネルシアターや「火の用心かるた」などにより火災予防の大切さを呼びかけました。パネルシアターでは、女性消防団員が、人形劇仕立てで火災時の対応などを呼びかけました。かるたでは文字を覚えただけの子どもたちに高齢者が札をとらせる微笑ましい場面も見られました。



「火の用心かるた」で札をとるひまわり保育所の子ども

4月27日

4月29日

CLEAN

きれいな街並みにしたい! 穂別地区で清掃活動

毎年恒例の穂別建設協会(山越弘会長)の清掃活動が4月27日に、穂別市街連合自治会(小野寺昭徳会長)の町内一斉清掃が4月29日にそれぞれ行われました。いずれも道路や歩道周辺の環境美化を目的としたもので、「進化の道」のメタセコイヤの根元周辺には色とりどりのパンジーも植栽しました。連合自治会の清掃活動に参加した町民の方は「ゴールデンウィーク中に訪れる観光客に喜んでいただければ…」とすっかりきれいになった街並みに目を細めていました。



4月27日に穂別地区の道路清掃をした穂別建設協会

5月9日

PRAYER

田植えがスタート 豊穣でありますように…

田植えや畑おこしなど、農作業が本格化する季節を迎え、鶴川地区の川東・川西頭首工の樋門を下ろし、5月9日農業用水路に取水しました。取水前の5月8日に鶴川地区の川西頭首工で安全祈願祭が行われました。祈願祭には、鶴川土地改良区の滝本章理事長をはじめ山口町長、前田歳一農業委員会会長など関係者23人が出席し、一年の安全と秋の豊作を祈りました。なお、農業用水路は8月まで流れが速く危険な状態が続くため、子どもの事故にはくれぐれも注意してください。



5月8日に行われた川西頭首工の安全祈願祭

5月12日

COURSE

いざという時は「AED」 民児協で応急手当講習

緊急現場でコンピュータによって、傷病者の心臓リズムを自動的に調べて、電気ショックが必要かどうかを自動的に決定すると同時に、どういう操作をすべきかを音声メッセージで指示する機器を「AED」といいます。5月12日、産業会館で鶴川地区の民生児童委員16人がこの「AED」の操作方法を学ぶため、胆振東部消防組合鶴川支署から講師を招き、応急手当を実際に挑戦。講習では、AEDが到着するまでに行う応急処置や到着後の手順など、心肺蘇生の基礎知識を学びました。



応急手当講習で真剣に学ぶ参加者

5月9日

PRESENT

リングプル約80kgを寄贈 穂別小学校の皆さんに感謝

穂別小学校の児童が10年以上かけて集めたリングプル約80kgを5月9日に社会福祉協議会穂別支所に寄贈しました。リングプルは600kg以上で車いす1台と交換でき、穂別地区では昨年記憶にないほど徐々に車いすと交換したばかり。今回の思わぬ寄贈に社協の山本副会長も「これまでの最高。昨年車いすを1台もらったが、また一気に近づけた。」と笑顔を見せました。また、寄贈した佐々木悠人児童会長は「先輩たちが続けてきたのでこれからも。」と意気込みをみせてくれました。



集めたリングプルを社協に寄贈した穂別小学校の児童

5月20日

FRESH

新鮮素材がいっぱい! ぼぼんた市場で“朝市”

むかわ産の特産品などを集め直売する、「ぼぼんた市場」で初の試みとなる朝市が5月20日に行われました。朝9時の開店から多くの買い物客で賑わい、とれたての魚やもぎたての野菜を求めるお客さんの行列ができました。この朝市は町内の農業者や漁業者、加工業者、商業者などで組織する「ぼぼんた市場管理組合」が企画。マガレイやホッケ、ツブなどの魚介類の他に野菜はレタス、ほうれん草、ニラなどの旬の新鮮素材が仮設テントに満載。次回は6月17日に行う予定です。



ぼぼんた市場の朝市で並ぶとれたての魚

4月30日

GARDEN

地域がめざす理想郷

宮沢賢治が設計した花壇「涙ぐむ眼」にパンジーを植栽

4月30日、穂別富内地区の住民など約80名が参加し、富内銀河ステーション(穂別富内地区)の花壇「涙ぐむ眼」の植栽が行われ、パンジー2,000株により、ひとみをイメージした色鮮やかな花壇が整備されました。「涙ぐむ眼」は宮沢賢治のイーハトーブ(理想郷)理念のもと、旧富内駅舎と路線、構内を観光資源とした”銀河鉄道の里づくり”の一環で、長さ約18m、幅約9mの楕円形に、小さな池を両端に設けて涙を表現しています。花壇は平成元年に地元住民が制作したもので18年も続いていることに

地元住民の思いを見ることができました。また、山口町長就任後、鶴川・穂別両地区を通じて初めての事業参加でもあり、あいさつで「自分たちの地域は自分たちで守る」というこれからの自治区の一つの姿」と今後の活動と発展に大きな期待を寄せていました。



6月のむかわっこ

お誕生日おめでとう!!



H16.6.6生まれ

外で遊ぶのが大好きな陽紀。元気に、そしてたくましく育ってね!(母:みゆきさん)



H16.6.9生まれ

とても元気でもりもり食べるらいか! これからも元気に遊ぼうね。(母:静江さん)



H16.6.12生まれ

お兄ちゃん、お姉ちゃんと仲良くな。(母:真美さん)



H16.6.22生まれ

おてんば・おしゃべり・タレ目。ん!? 母親似かあ…。(母:博美さん)



H16.6.24生まれ

やさしく強い子になってね。(母:枝里さん)

お客さまを笑顔にさせるガイドになりたい 「楽しい」「また来たい」と思って頂けるように…

穂別地球体験館サイエンスガイド



Mukawa Human Life Interview

プロフィール

■武藤麻紀子さん／24歳(写真右)

江別市出身。子供の頃、地球体験館にお客として訪れたことがきっかけで就職。その時の感動を現在はガイドとして伝える。

■洞口麻衣子さん／20歳(写真左)

旭川市出身。無類の動物好きで、生き物の絶滅といった環境問題を真剣に考える。ガイドとして地球の今を伝えていく。

vol. 2



洞口麻衣子さん

皆さんに愛される体験館にしていきたい
『穂別地球体験館』。町民の方は一度は耳にしたことのある名前ではないだろうか。今年そこに新たに2名のガイドが仲間入りし、日々頑張っている。
「自分が調べたことをお客さまに紹介した時に驚かれる事が一番うれしい。」「お客さまと接することが楽しい。つらくなるときもあるけど、お客さまの笑顔でまた頑張ろうという気持ちになれる。」そう話してくれたのは、採用から一ヶ月半が経過したばかりの武藤さんと洞口さん。
「働き始め、毎日地球についていろいろなニュースを目にするようになりました。うれ



武藤麻紀子さん

しいニュースもありますが、自然破壊など、つらいニュースを目にすることも多くなりました。」「勉強していくと次から次へと地球について驚かされる事がいっぱいでした。」「と語る表情は、まだどこか初々しい。
無論、現在地球で起きている自然破壊や環境問題は彼女たちだけが考えなければならぬ問題ではない。穂別地球体験館は砂漠や氷河といった様々な「地球」を肌で体験できると同時に、そういった問題についても学ぶことができる。地球の魅力を伝えることに奮闘する2人の新人サイエンスガイド。彼女たちが案内する地球旅行はきっと心に残る旅となるに違いない。

このコーナーでは、おかわ町在住のいろいろな人・団体を毎月紹介していきます。
本町に住む方で、紹介したい人・団体がいる方は、本庁または支所の広報担当にご一報を！

小さなまちで大きく輝く 

“ご存じですか。”メタボリックシンドローム”

あなたは大丈夫？

“メタボリックシンドローム”

日本人の三大死因はがん、心臓病、脳卒中ですが、心臓病と脳卒中を合わせた循環器病の原因は「動脈硬化」です。「動脈硬化」の危険因子といえばコレステロールが有名ですが、最近の研究では、肥満がさまざまな生活習慣病を引き起こしやすいことがわかってきました。そのキーワードが「メタボリックシンドローム」です。

メタボリックシンドロームって、なに？

肥満症や高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病は、それぞれが独立した別の病気ではなく、肥満、特に内臓に脂肪が蓄積した肥満（内臓脂肪型肥満といいますが）が原因であることがわかってきました。このように、内臓脂肪型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態を「メタボリックシンドローム」といい、治療の対象として考えられるようになってきました。日本語に訳すと「内臓脂肪症候群」といいます。

あなたの内臓脂肪は大丈夫？

メタボリックシンドロームの先にあるもの

「メタボリックシンドローム」という概念が確立された目的は、動脈硬化による循環器病をいかに予防するかということです。動脈硬化は、ある程度進まないかぎり、なかなか症状として出にくい病気です。しかも、動脈硬化による循環器病は、突然発症することが多く、生命に関わる重大な病気であり、後遺症も深刻です。メタボリックシンドロームを放置しておくと、やがては動脈硬化を引き起こします。動脈硬化にならないために、メタボリックシンドロームの段階できちんと改善しましょう。

※次号に続く

かかりつけ医の四方山話し①

医療や保健福祉について最新情報を発信していきます

むかわ町国民健康保険穂別診療所は、旧穂別町に位置し、入院ベッド数19床を有する診療所として運営しています。

医師は、3名体制で、他の医療スタッフと力を合わせて、「地域のかかりつけ診療所」として機能しています。内科・小児科・整形外科などの一般診療のほか、初期救急医療、リハビリ、在宅医療、巡回診療、検診（学校、乳幼児、職場、住民）などを行っています。

また、医学生の実習や研修医の受け入れにも取り組み、後進の指導にも力を入れています。さらに、保健師や福祉の関係の方々と連携し、医療・保健・福祉が一体となり住民サービスを行う「地域包括ケア」を実践しています。

小さい施設ですが、町立の診療所の使命として、むかわ町全体を見据えた医療・保健・福祉計画の立案や実践にも関わってきたいと考えています。

これからも、いろいろな情報発信していきますので、どうぞよろしく願います。

プロフィール

むかわ町国民健康保険穂別診療所
所長 木 崇 宏

東京都出身 平成2年、札幌医科大学医学部卒業。小児科学会認定医・日本プライマリケア学会認定医。地域医療の先進地長野県諏訪中央病院にて研修後、現職。現在、北海道新聞「生活・健康」欄にて定期執筆中。



ブローグ

来月号から「家庭に役立つ予防医学や「ここが知りたい保健と福祉」などに関わるコラムをむかわ町国民健康保険穂別診療所の医師3名が交替で担当します。

環境の保全について理解を深めよう！

6月5日は“環境の日” 6月は“環境月間”

6月5日(月)は環境の日です。

これは昭和47年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。

また、日本では環境庁の主唱により、平成3年度から6月の一ヶ月間を「環境月間」とし、全国各地でさまざまな行事が行われています。地球環境問題が叫ばれる昨今、この環境月間を機会に改めて「環境」について考え、行動してみませんか。

身近な生活のなかで できることがあります

待ったなしで進んでいる環境の悪化に歯止めをかけるのは常に今。ライフスタイルを見直すことで環境保全につながることはたくさんあります。

その代表的なものが省電力・省エネ。日常生活で省電力できるポイントはいくつかあります。冷暖房の温度を1度変えるだけで、約0.5%の二酸化炭素の排出削減が可能です。電気代の節約加減は、さらに効果があります。1度変え

るだけで、年間2千円の節約になります。省エネではガス。まず炎を鍋底からはみ出させないことが肝要です。つまり、大きな鍋を使う、火を中火程度にします。効率を追求するなら、大きな底のヤカンや鍋を使うのがお得というわけです。

次にリサイクル。現在日本のアルミ缶リサイクル率は82%を越えています。一見高い率に思えますが、実際にはリサイクルされるアルミ缶はまだ足りません。PETボトルも同様です。PETボトルのリサイクル率は40%程

地球温暖化の基礎知識

- よく地球温暖化を抑制するために、二酸化炭素を減らすことが重要といわれます。これは、人間の生活活動が活発になればなるほど、排出される二酸化炭素などの温室効果ガスが必要以上に増えてしまっているからです。また、自然界に存在しない、六フッ化硫黄やフロンなどの温室効果ガスがどんどん大気中に排出されてしまい、ますます地球が熱くなる現象。これが地球温暖化現象といわれるものです。

度にとどまっております、まだまだ低い状況にあります。さらに電池。

現在日本で生産されている1次電池は約46億個。1次電池というのは、充電できない、いわゆる使い捨ての電池です。これらのほとんどは、すべての自治体で「もえないゴミ」として回収し、廃棄処分されています。この1次電池の使用を減らし、充電式電池に移行することによって、相当数のゴミを減らすことができます。

このようにライフスタイルの見直しでできることは他にもたくさんあります。環境について知識を深めることも重要です。今で

町から
お願い
です！

美しく、清潔なまちづくりのために、次のことにご協力ください。

1 所有地等の草刈り・整理(特に空き地、空き家など)は：有害昆虫の発生や犯罪の防止につながります

2 ゴミステーション周辺の清掃をすることは：カラス、野良猫を遠ざけ、土地所有者、近所の方とのトラブルを防ぎます

3 犬の散歩の時にフンを持ち帰ることは：病原菌や寄生虫の感染、住民同士のトラブルを防ぎます

4 不法投棄、空き缶などのポイ捨てをやめることは：大気汚染、水質汚染などの環境汚染、景観の悪化を防ぎます

選挙 election

7月9日(日)は 農業委員会委員選挙

3月27日合併により農業委員会委員の在任特例の任期満了に伴い、むかわ町農業委員会委員の選挙を7月9日(日)に行います。

【投票ができる人】

本年1月1日、旧鶴川町または旧穂別町に住所があり、3月31日現在満20歳以上の人で『農業委員会等に関する法律』に基づいて『農業委員会委員選挙人名簿登録申請』をし、選挙人名簿の調製がされている人

【立候補予定者の説明会】

立候補届出に必要な書類の作成について説明会を行いますので印鑑持参のうえお集まりください

▼日時 6月21日(水)
午後1時30分

▼会場 むかわ町産業会館
第3会議室(2階)

【立候補の届け出】

▼日時 7月4日(火)

午前8時30分から午後5時まで受け付けます

▼会場

①第1選挙区

産業会館 第3会議室(2階)

②第2選挙区

穂別町民センター 第2会議室

【期日前投票および不在者投票】

次の日程により期日前投票および不在者投票ができます

▼期間 7月5日～8日

午前8時30分～午後8時

▼会場

①第1選挙区

産業会館 第1会議室(1階)

②第2選挙区

穂別町民センター

▼持ち物 投票所入場券

【投票日と会場】

▼日時 7月9日(日)
午前7時～午後4時

投票会場 ※会場は予定です	
第1選挙区(鶴川地区)	第2選挙区(穂別地区)
第1投票区 産業会館	第9投票区 栄生活館
第2投票区 生涯学習センター「報徳館」	第10投票区 仁和上生活館
第3投票区 生涯学習センター「報徳館」	第11投票区 豊田生活館
第4投票区 生涯学習センター「報徳館」	第12投票区 中央生活館
第6投票区 春日生活館	第13投票区 穂別町民センター
第7投票区 たんぽぽ保育所	第14投票区 富内生活館
第8投票区 生田小学校	第15投票区 稲里生活館

【入場券の送付】

選挙権のある人には、7月上旬に投票所入場券を送ります

▼問い合わせ 町選挙管理委員会

【本庁】☎4212411／【支所】

☎4512111まで

人権 human rights

ご存じですか 人権擁護委員制度

人権擁護委員は、いつでも地域住民からの相談に応じています。相談内容についての秘密は守られ、無料で相談を受けられます。人権相談は、離婚相談などの家庭内の問題や借地借家の問題、隣近所のもめごとなど、とても幅広い内容となっています。

本町には、町長から推薦されて法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおりますので、気軽に相談ください。また、札幌法務局若小牧支局でも、人権相談所が常時開設されており、相談に応じております。なお、詳しいことについては、問い合わせ先にお問い合わせください。

▼むかわ町の人権擁護委員

【鶴川地区】

宮崎のり子さん

☎4213509

引田武芳さん

☎4214790

【穂別地区】

高橋金正さん

☎4513954

宮田京子さん

☎4512506

▼問い合わせ 札幌法務局若小牧支局 ☎014413417151

善意 good will

ありがとうございます 町への善意

4月18日、若小牧市在住の黒田弘子様、藤田眞砂子様から町へ寄付金の申し出があり、受納させていただきました。誠にありがとうございます。

▼寄付者

黒田弘子様(若小牧市)

藤田眞砂子様(若小牧市)

▼寄付理由

父親をはじめ家族共々、旧穂別町にお世話になったため

▼使途条件

穂別地区のために

ありがとうございます まちの環境美化活動

美しく住みよいまちにするために、住民自らの手で環境美化活動に取り組んでいる皆さん、ありがとうございます。

▼鶴川高校野球部の皆さん

町内のごみ拾い

▼大野商店様

町内末広地区の花壇整備

▼穂別建設協会

町内道路の清掃活動

※このほかにも、自治会町内会をはじめ、個人、団体単位などで活動している皆さん、いつもありがとうございます。

表彰

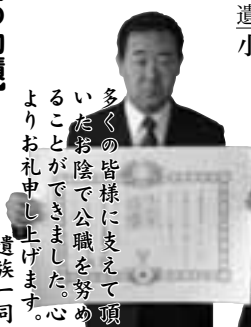
commen-
ndation

受章おめでとうございます



元 鶴川町助役
瑞宝双光章
しらかわ ゆき お
故 白川幸夫 氏
大正15年1月21日生(満80歳)

遺族
白川成文さん



多くの皆様に支えて頂いたお陰で公職を努めることができました。心よりお礼申し上げます。

遺族一同

〔白川氏の功績〕

昭和50年から昭和62年までの12年間にわたり、鵜川町助役に就任し、豊富な行政経験と卓越した手腕により、各般にわたる行政の推進に全力を傾注し、地方自治の振興と住民福祉の向上発展に多大な貢献をされました。また、昭和19年から昭和50年までの31年にわたり、穂別村役場、鵜川町役場に奉職し、戦中・戦後の大きな社会混乱期、またその後の経済社会の変化に合わせて、的確に行政事務に精励し、福祉教育の充実、産業文化の発展に多大な貢献をされました。

受章おめでとうございます
特旨叙位(勲五等瑞宝章)



元 鶴川町議会議員
勲五等瑞宝章
う え だ た だ し
故 上田正 氏
大正13年2月1日生(満81歳)

遺族
上田正一さん

遺族
上田康さん



多くの皆様に支えて頂いたお陰で公職を努めることができました。心よりお礼申し上げます。

遺族一同

〔上田氏の功績〕

昭和34年4月に地域住民から推されて鶴川町議会議員に当選し、以来平成3年4月まで6期24年の永きにわたり在職し、鶴川町議会議長、鶴川町議会副議長、鶴川町議会民生教育常任委員会副委員長を歴任し、不断の熱意と卓越する識見をもって町政の審議に参画し、町勢の進展と民生の安定に多大な貢献をされました。さらにこの間、鶴川町固定資産評価審査委員会委員、鶴川町教育委員長、鶴川町監査委員を歴任し、地方自治の伸展に多大な貢献をされました。

受賞おめでとうございます

永年にわたり、数多くの家畜取引に従事する一方、胆振地方家畜商業協同組合鵲川支部の幹事として支部の強化、運営に尽力し貢献するとともに、良質な軽種馬の導入促進、生産育成に励み地域の馬産振興に対する功績が認められ、北海道家畜商業協同組合連合会会長から表彰されました。表彰状は5月18日に札幌市にお

春の褒章

黄綬褒章（業務精励）受章
おめでとうございます



現 鶴川町商工会会長
現 有限会社ニッタ 代表取締役
黄綬褒章(業務精励)
に っ た と み お
新田 富夫 氏
昭和16年5月9日生(満65歳)

【新田氏の功績】

春の褒章で、長年一つの仕事に打ち込み社会に貢献した人に贈られる黄綬褒章に、本町の有ニッタ代表取締役 新田富夫さんが受賞されました。新田さんは、鵜川町商工会会長として商工会員はもとより行政等関係機関との融和と連携の強化を図り企業経営の近代化と商工会組織の基盤づくりに尽力されました。特に、地域購買力の促進など商業振興の基盤強化に貢献されたことが認められての受賞となりました。

釧路市より、むかわ町へ移住し、60年以上商売をさせていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。この度は、太妻花帯巻愛蔵会と出会い、私個人というより、商工業者の代表としての誉と深く受けとめております。これからむかわ町のため全力で努力いたします。



いて伝達されました。

▼受賞者 **宇南山信隆氏**

生活情報

国道235号線で
交通規制が行われます

国道235号線の厚真町から日高町富川までの区間において、「情報ボックス」の設置工事を行います。工事期間中は歩道と車道の出入り等で交通規制が行われますので、ご迷惑をおかけしますが、一日も早く安全に工事を完了するために最善をつくします。ご理解とご協力をお願いいたします。

▼工事目的と内容

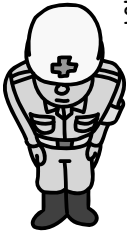
「情報ボックス」とは、歩道や車道の道路地下空間にボックスを設置し、光ファイバーを収容するための施設です。この度の工事で埋設される光ファイバー網により、道路利用者の方々に道の駅道路情報板等で即時に情報提供が可能となります。

▼施工期間 6月中旬～12月下旬

※天候などで変動があります。道路区間別工期などの詳細は、別紙のチラシ（広報誌と同時配布）をご覧ください！

▼問い合わせ 苫小牧道路事務所

（発注者）0144-1721516
5／道路建設・秋津道路経常建設共同企業体（工事請負者）0145-12618558まで



上水道配水管を洗う作業
「洗管」が行われます

上水道配水管の内面に付着している「水アカ」除去のため次の区域、日程で実施します。洗管中もしくは直後に、水圧低下や濁り水がでることがありますので、ご理解ください。

▼洗管区域

鶴川地区市街地全域・田浦全域・二宮・豊城・春日の一部地域

▼実施時期

6月10日（土）午後10時から
6月11日（日）午前4時まで

▼問い合わせ 【本庁】建設水道課 4212417（直通）

2回目の狂犬病予防注射を
実施します

4月に狂犬病注射を受けていない犬を登録している該当者の方には、個別郵送しますので日程などをご確認ください。

▼鶴川地区の日程

6月28日（水）～29日（木）

※穂別地区は、例年どおり10月上旬頃に実施します

▼登録料 1頭3,000円

▼狂犬病予防注射 1頭3,040円

※受けられない方は直接、いぶり農業共済組合（0421-2072）に連絡して予防注射を受けてください。

▼問い合わせ 【本庁】町民サービス課 4212414

今年が計量器検査の年
忘れずに受けてください

今年2年に1度の計量器定期検査の年です。この検査は計量法に基づき取引または証明に使用される計量器の正確さを確保し、適正な計量の実施をするため義務づけられています。検査対象の計量器があります。検査を受ける前に、平成16年度に検査を実施した計量器については、検査通知を送付いたしますが、新規導入などした場合は、問い合わせ先まで連絡をしてから検査を受けてください。

▼日時
【鶴川地区】 7月18日（火）
午前9時30分～午後4時
【穂別地区】 7月19日（水）
午後1時30分～4時

▼検査会場
【鶴川地区】 産業会館
【穂別地区】 穂別町民センター

本道の若年者の雇用失業情勢は、失業率、就職内定率とも依然として全国平均より厳しい状況にあります。ハローワーク苫小牧においても、高卒者の就職率が86・6%にとどまっております。

『若者就職フェア』開催します

本道同様厳しい状況にあります。このため若年者に対して就職機会の拡大を図るため『若者就職フェア』を開催します。就職に困っている方は、ご参加ください。

6月30日（金）午後1時～
グランドホテルニュー王子
3Fグランドホール

概ね35歳以上のフリーター、
若年失業者、新規学校卒業者で
未就職者を対象とする
就職面接会です

参加休職者 150名前後
参加企業数 30社前後

詳しくはハローワーク苫小牧へ
0144-32-5221（代表）

▼対象となる計量器

- ① 商店などで商品販売に使用する計量器
 - ② 病院・薬局などで使用している調剤用の計量器
 - ③ 病院、学校または保育園などで使用している体重測定用の計量器
 - ④ 宅配など運送業者（取次所を含む）が貨物の運賃算出に使用する計量器
 - ⑤ 工場または事業所で材料の購入、製品の販売またはサンプル検査などに使用する計量器
- ※前記以外でも該当する計量器がありますのでご確認ください。

▼持ち物

計量器、印鑑、北海道収入証紙（検査手数料）

※手数料は種類によって異なります

▼問い合わせ 【本庁】商工水産観光課 4212416 / 【支所】農林商工課 4512115まで



生活情報

義務づけられました
火災警報器の設置

火事による犠牲者を減らすため、消防法が改正され、6月から全国一律にすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務づけられました。

▼設置住宅

戸建住宅、店舗併用住宅、共同住宅（小規模なマンション、アパートなど）、寄宿舎など

▼設置期間

【新築住宅】

6月1日以降着工される住宅は設置が義務づけられます

【既存住宅】

6月1日から遅くても平成23年5月31日までの間で設置完了しなければなりません

▼設置場所

寝室の天井、壁の天井などにも設置が必要です

▼その他

火災警報機の義務化に乗じて、悪質な訪問販売による被害が発生しています。購入の際は、他の製品と価格を比較するなどして拙速な購入はやめましょう

▼問い合わせ

胆振東部消防組合消防署鶴別支署 45-2244まで

やってください！
「ごみ」の出し方のルール

今年度の「ごみ収集日程表」に、ごみの出し方、処理方法が掲載されています。掲載している以外の方法で出される「ごみ」の収集は一切いたしません。違反ごみは、ごみステーションにそのまま放置されると他の利用者に迷惑がかかりますので出された方は必ず撤去してください。撤去しない場合は、警告シールを貼り、ごみを調査し、行政措置をします。

▼問い合わせ

平取町外2町衛生施設組合 014571212024まで

スズメバチを
寄せ付けないために…

最近スズメバチの巣が市街地でも多く発見され、例年、鶴川・穂別地区を合わせ40カ所程度駆除しています。スズメバチを寄せ付けないためには、日頃から生け垣、庭木などの手入れをすること、ジュース類の空き瓶などは、洗って出すようにお願いします。また、簡単に作れるペットボトルを利用した「捕獲容器」も紹介していますので、お気軽にお問い合わせください。

▼問い合わせ

【本庁】町民サービス課 42-2414 / 【支所】町民課 45-2114まで

カメムシを
寄せ付けないために…

カメムシは、自然界に多く存在していますので、発生源を止めるということは難しいため、侵入を防ぐための方法が一般的です。カメムシ用の薬剤があり（薬局等に確認のこと）月に2回程度窓枠等に散布します。薬剤は雨・風に弱いので、気候変動の時期を考慮して、家屋に侵入する前に定期的に散布が必要です。

予防としては、家の周囲の雑草は定期的に刈り、雑草がよく茂っているところの窓はしっかり閉める、窓の外側に防虫網を付け、窓の隙間やレール部分にはカメムシ用殺虫スプレーをかけるなどです。

▼問い合わせ

【本庁】町民サービス課 42-2414 / 【支所】町民課 45-2114まで

地上デジタル放送が
札幌からはじまります



6月1日からデジタル放送が、札幌圏など基幹局の都市部で始まります。このデジタル放送への移行に伴い、むかわ町内のご家庭・会社などのテレビでデジタル放送を受信することができるようになります。また、現在受信しているアナログ放送は、平成23年7月をもって終了します。

地上デジタルテレビ放送をご覧になるためには、地上デジタル放送対応テレビ、または、地上デジタル放送用チューナーが必要になります。なお、アナログテレビの場合、高画質のハイビジョン映像を視聴することができません。

詳しくは北海道総合通信局へ
011-709-2311（代表）

山菜採りの際は次のことに注意してください。
— 山菜採り心構え5か条 —

- 1 行き先を必ず家族に知らせましょう
- 2 単独での入山はできるだけやめましょう
- 3 目立つ服装などに配慮しましょう
- 4 通信手段（携帯電話、無線機など）や笛、ラジオ、非常食、テープ、懐中電灯などを携行しましょう
- 5 迷った時は、むやみに動かず落ち着いて行動しましょう

施設情報
institution

**穂別博物館の
今月のイベントです**

穂別博物館の今月のイベントは次のとおりとなっています。

【化石採取体験】

▼日時 6月11日(日)・18日(日)

午前9時30分～12時

▼参加料 無料

▼定員 10名(先着順)

▼申し込み

事前に申し込みが必要です

▼申込先・問い合わせ 穂別博物館

☎4513141



▲昨年行われた、化石採取体験

【化石クリーニング】

▼日時 6月24日(土)

午後1時30分～2時30分

▼参加料 無料

▼定員 10名(先着順)

▼申し込み

事前に申し込みが必要です

▼申込先・問い合わせ 穂別博物館

☎4513141

警察
police

**忍び寄っています
犯罪組織の国際化**

平成13年以降、道内の在日外国人犯罪の検挙が急増し、その約4割が不法滞在者で占めています。また、近年、外国人犯罪の組織化が進み、北海道においても暴力団と外国人犯罪組織による犯罪が摘発されるなど、外国人犯罪が深刻化しています。

国際間の友好を妨げる犯罪の国際化を防ぐには、警察のみならず、道民の皆さんの協力が必要です。些細なことでもかまいません。おかしいな？と思ったら、まずは警察に通報を！

▼問い合わせ 苫小牧警察署 ☎014413510110(代表)／鶴川交番 ☎4212042

地域ぐるみで

暴走族の根絶を！

暴走族は、集団で信号無視や蛇行運転を繰り返す、一般ドライバーに著しい危険と迷惑をかけたり、爆音暴走を行い地域住民の平穏な生活を脅かしているうえ、集団暴走に使用するバイクを盗んだり、ガソリン代欲しさに恐喝事件を引き起こすなど、一段と凶悪化の傾向がみられます。警察はこれら暴走族の根絶に向けて強力な取締りを実施していますが、

暴走族を根絶するためには平素から家庭、学校、職場などの地域社会が一体となって、暴走族根絶の気運を盛り上げていくことが必要不可欠です。

【暴走族を根絶するために】

①暴走族を「しない」「させない」「見に行かない」運動を地域ぐるみで進めよう

②暴走族を見たら110番通報しよう

③家庭、学校、職場では、少年が暴走族に加入しないように指導しよう

覚せい剤などの薬物乱用

ダメ。ゼッタイ！

覚せい剤の薬物乱用問題は、人間の精神や身体をボロボロにするだけでなく、薬物乱用による幻覚、妄想が、

が、殺人・放火などの凶悪な犯罪や重大な交通事故を引き起こすなど、治安に大きく影響を与える社会問題の一つとなっています。

最近の薬物情勢は、覚せい剤の乱用者が5年ぶりに増加し、学生や主婦にまでその野を広げるなど、依然として「第三次覚せい剤乱用期」の深刻な情勢が続いています。薬物の恐ろしさを知らずに「一度だけなら」という安易な気持ちから手を出すと薬物乱用の常習者や精神異常者になったり、たった一度のことで死に至るほか、やめてから数年後に後遺症が現れることもあります。薬物乱用は絶対にやめましょう。

▼問い合わせ 苫小牧警察署 ☎014413510110(代表)／鶴川交番 ☎4212042



違法駐車

取締りが

変わります

- 1 車輛の使用者などを対象とした放置違反金の制度が導入されます
- 2 放置違反金を納付しないと車検拒否、滞納処分の制度が導入されます
- 3 悪質・危険、迷惑性の高い違反に重点を置き、短時間の放置駐車も取締りの対象になります
- 4 放置違反金納付命令を繰り返し受けた場合は車両の使用制限が命令されます



募集

recruit

印刷物等経費補助金

6月30日(金)まで

3月27日の合併に伴い、新町名称は「おかわ町」となり、区域内の町名や字名が変更になりました。このため、町内企業や法人・団体などの担当者は、所有するゴム印や封筒などの印刷物の住所表示修正を進められていることと察します。町では既に周知しているとおり、その必要経費に対し、補助金を交付しています。受付期間は、印刷物発注の関係上、3月以降の申請に関するお問い合わせが非常に多くなっていることから、6月30日までとしています。補助の対象経費などは、次のとおりとなっておりますので、該当する方はお早めに申請してください。

▼交付対象者

- ① おかわ町に住所を有する個人
 - ② おかわ町に事務所または事業所を有する個人および法人
 - ③ その他町長が認める団体など
- ※町費補助を受けている団体や町税などの滞納がある時は対象外となります。

▼対象経費

- ① 町名や住所が印刷された封筒や請求書、領収書などの印刷物で、現在保有の残数相当数
- ② 町名や住所表示ゴム印など

▼補助金の補助率

対象経費の2分の1

※補助金の百円未満は切り捨て

▼上下限度額

- ① 上限額2万円
- ② 下限額1千円

▼交付申請の受付

平成18年6月30日まで

▼申請先／問い合わせ

【本庁】企画課 4212412 / 【支所】地域振興課 4512111 まで

入居者を募集

町営住宅空いています

町では次のとおり町営住宅の入居者を募集します。

▼募集住宅

【鶴川地区】

● 春光団地3DK～1戸／入居時期 随時

【種別地区】

随時募集しています

※家賃は入居者の収入や住宅の立地条件などによって違います。敷金は家賃の3か月分

▼入居資格

- ① 町内に現に住所がある方、またはその見込みのある方
- ② 独立の生計を営み、家賃・敷金を支払う能力のある方
- ③ 同居、または同居しようとする親族がいる方
- ④ 住宅に困窮していることが明らか

な

⑤ 税金などの滞納がない方

⑥ 観賞用の魚類以外の犬、ネコなどを飼育しない方

▼申し込み

鶴川地区で住宅を希望される方は、6月15日(木)までに必要書類を確認して提出してください

▼申込先・問い合わせ

【本庁】建設水道課 4212417 (直通) / 【支所】建設課 4512117 (直通) まで

税務職員をめざすあなたへ 採用試験があります

札幌国税局では、税務職員を募集しています。人事院が実施する国家公務員採用Ⅲ種(税務)試験の最終合格者の中から採用されます。採用試験の概要は次のとおりです。

▼受験資格

昭和61年4月2日から平成元年4月1日生まれの方

▼試験程度

高等学校卒業程度

▼申込受付期間

6月20日(火)～27日(火)

▼受付場所

〒060-0042
札幌市中央区大通西12丁目
人事院北海道事務局
011-241-1248
▼第1次試験 9月3日(日)
教養試験、適性試験、作文試験

合格発表日 10月5日(木)

▼第2次試験

10月12日(木)～19日(木)までのうち、指定する1日

人物試験、身体検査

▼最終合格者発表日

11月9日(木)
▼問い合わせ 不明な点は、札幌国税局 011-231-5011 / 苫小牧税務署 0144-3213165 まで

2006年
7月・8月

国際交流や生活文化体験、自然体験を通じて「生きる力」を育んでみませんか

(財)国際青少年研修協会が主催する、今年度の「夏休み海外派遣事業」の参加者を募集します

小学生から高校生のための
国際交流事業のご案内

特別補助事業：3事業(オーストラリアほか)
(財)国際青少年研修協会の補助事業。自然豊かな環境でホームステイをしながら、幅広い世代と交流し、青少年の世界を広げるプログラム

英語研修、生活文化体験事業：7事業(アメリカほか)
英語を母国語としない諸外国青年と英語学校で共に英語を学ぶ英語研修、ボランティア活動、民族や文化そして言葉や習慣の違いを越え、人間として共感することを学ぶプログラム

自然体験事業：2事業(アメリカ、フィジー)
豊かな自然に触れ、現地の人と交流しながらホームステイの他にキャンプや乗馬、カヌーなど様々な野外活動を展開。自然と調和して生きる大切さや自ら行動する大切を学ぶプログラム

問い合わせ：(財)国際青少年研修協会 ☎ 03-3359-8421

生涯学習
lifelong education

【高齢者大学(60歳以上対象)】
基本講座(一般の方も参加ください)

【講話「おしっこの話」】

お医者さんからいろいろな尿に関するお話を聞いてみませんか。高齢者大学の学生だけではなく、一般の町民の方もどうぞ。

▼日時 6月24日(土)

午前10時～11時30分

※受付9時30分～

▼会場 四季の館 研修室

▼演題 「おしっこの話」

▼講師 とよた腎泌尿科クリニック

院長 豊田健一先生

▼参加料 無料

▼申し込み 事前の申し込みは必要ありません

▼申込先・問い合わせ 【本庁】社会

教育課 4212485(直通)まで

▼日時 6月10日(土)

午前9時30分～午後1時

▼日程 本庁前～鶴川河口干潟

▼内容 ①ゴカイの観察

②干潟のお話

【わんぱく広場(小中学生対象)】

「干潟へ楽しいピクニック」

渡り鳥の集まる場所「鶴川」。ふる

さとの川の下を知らう！家族や友

だちと参加しませんか。

▼日時 6月10日(土)

午前9時30分～午後1時

▼日程 本庁前～鶴川河口干潟

▼内容 ①ゴカイの観察

②干潟のお話

▼講師 ネイチャー研究会inむかわ

▼持ち物 弁当、水筒、おしぼり、敷

物、帽子、長靴

▼参加料 無料

※年間傷害保険(500円)に加入し

ていない人は加入してください

▼申し込み 6月5日(月)までに教

育委員会社会教育課または「わんぱ

く広場」の申込用紙で

▼申込先・問い合わせ 【本庁】社会

教育課 4212485(直通)まで

【茶道教室】

「茶」を通して日本の文化や作法を

学び、味も体験してみよう。

▼日時

1回目 6月28日(水)

2回目 7月5日(水)

3回目 7月12日(水)

午後3時30分～5時(3回とも)

▼会場 婦人研修センター

▼内容

①作法について

②お茶のたて方

▼講師 布施順子さん

▼参加料 無料

※年間傷害保険(500円)に加入し

ていない人は加入してください

▼申し込み 6月23日(金)までに教

育委員会社会教育課または「わんぱ

く広場」の申込用紙で

▼申込先・問い合わせ 【本庁】社会

教育課 4212485(直通)まで

【楽習塾「わんぱく広場共催」】
【自然の音に耳をすまそう】

民族楽器を演奏する丸山さんと不

思議な音楽の世界を楽しみませんか。

▼日時 7月3日(月)

午後6時30分～8時30分

▼会場 婦人研修センター

▼内容

①音楽のお話②いろいろな楽器体験

③水カリンバ

▼講師

ピリンバウ奏者 丸山裕一郎さん

▼持ち物 昨年「水カリンバ」を

作った人は持参を

▼参加料 無料

▼申し込み 6月28日(水)までに教

育委員会社会教育課へ

※小学生は保護者の同伴が必要です

▼申込先・問い合わせ 【本庁】社会

教育課 4212485(直通)まで

学 校
school

町内の中学生の主張
聞いてみませんか

中学生が自分の体験を通して、日頃考えていることや感じていること、社会や世界へのユニークな発想や意見、未来への希望や提案などを発表します。ぜひ、この機会に青少年たちの思いを聞いてください。

▼日時 6月23日(金)

午後2時30分～

▼会場 穂別中学校体育館

▼発表者 町内各中学校生徒代表者



あなたの腕前、
試してみませんか。



パークゴルフ大会の参加者募集

大会の上位入賞者にはむかわ町代表として、後日開催される東胆振大会に出場できます。初心者も大歓迎！

▶日時

6月17日(土)午前10時～
※受付 午前9時30分～

▶会場

穂別ふれあいパークゴルフ場

▶申し込み

6月12日(月)まで教育委員会教育振興課へ

▶申込先・問い合わせ

【支所】教育振興課
☎45-2113(直通)まで



まだまだ会員募集中です むかわスポーツクラブ

「むーブ」がいよいよ4月から活動を開始しました。現在会員は120人を越えて、定期活動も毎週行っています。また、運営委員会でもさまざまな事業を企画していますので、ぜひご加入ください。まだまだ会員募集中です。

6月・7月の主な活動予定 定期活動

毎週水曜日午後7時30分～9時30分

町民体育館 内容～軽スポーツなど

6月1日・8日午後4時～5時

中央小学校グラウンド 内容～かけっこ・リレーの練習

イベント事業

6月25日(日)

昆布岳登山ツアー(教育委員会共催事業)

7月22日～23日

親子キャンプ(報徳館)

*事業の詳細は「むーブ事務局」まで

▼申込先・問い合わせ 町民体育館

4212963まで(火・木曜日)

↓午後1時～4時/水曜日↓午後7

時30分～9時30分

みんなで登りませんか 豊浦町の昆布岳

登山をとおして、自然に親しむとともに参加した町民の交流や仲間づくりをしませんか。また、登山は健康・体力づくりにもなりますので、運動不足の方にもオススメです。町民の皆さんの参加をお待ちしています。

▼主催 「むーブ」・教育委員会

▼日時 6月25日(日)

午前7時～午後5時

▼会場 豊浦町 昆布岳

▼参加資格・定員

小学生3年生以上・50名

※小学生は保護者の同伴が必要です

▼指導者 豊浦町登山愛好会

▼参加料

①むーブ会員 一般 1,500円

※子どもは1,000円

②会員 外 一般 2,000円

※子どもは1,500円

▼申し込み

6月20日(火)までに「むーブ」事務局(町民体育館内)もしくは教育委員会社会教育課へ

▼持ち物

登山靴、衣類(着替え)、雨具、タオル、帽子、昼食、おやつ、飲み物など

▼申込先・問い合わせ 「むーブ」事務局(町民体育館内)421296

3/【本庁】社会教育課42124

85(直通)まで

「むーブ」の役員です よろしくお願ひします

会長	榊 哲夫さん
副会長	久保和雄さん 檜野富美子さん
クラブリーダー	井上琢磨さん
サブリーダー	椿 優子さん 山下紀美子さん 三上 修さん 増永章子さん
運営委員	竹中喜之さん 本間弘行さん 下谷内利哉さん 本間好美さん 蛭沢久美子さん 門村和美さん 斉藤明美さん
会計監査	伊藤寛治さん 高橋康子さん
クラブ アドバイザー	北海道教育大学岩見沢校助教授 山本理人さん 文化女子大学室蘭短期大学講師 森谷直樹さん 胆振教育局社会教育指導班主査 吉川修一さん むかわ町教育委員会社会教育課

5/2～18 ArimoriCupマラソン大会の練習



5/7 ふれあい農園で「体験農業」



5/21 ArimoriCupマラソン大会に出場



むかわスポーツクラブ
5月の「むーブ」は
こんな活動をしました

俳句

閑校となりし校庭つくつくし 二宮 高田清隆
 触れさうで触れられぬ距離蝶の舞ふ 苦小牧 岩筋由紀子
 揚雲雀天に届ける願いごと 福住 田中登志女
 蝶飛びて我が心まではずみ出し 汐見 今野朝子
 たんぼと首長竜つれ合併す 美幸 藪田慧舟
 初蝶の呼吸もカメラに納めたり 福住 藤原美栄子
 薄氷に映る背後の山の峰 敏子
 吉兆となる山巔の夏の雲 孝明
 櫻咲く山に未練を残しをり てつ
 生涯を土とくらしして山桜 寿恵女
 山登り足より先に息はずむ 貞一
 牛の声祝詞にまじる山開き 聖子
 匆忙の世にかかはらず山櫻 貢
 穂別俳句会選

ちびっこカップサッカー大会(全道U10岩内8人制
 大会苦小牧地区予選)優勝！



鷗川FC jr. チーム(全道大会に出場決定)

YOSAKOI
ソーランに出場します!!
 「ほべつうまい米さ」は
 今年も6月10・11日の
 2日間、札幌で踊ります。
 テーマは「きずな」。
 一生懸命がんばりますので
 ぜひ会場におこしください。
 ほべつうまい米さチーム一同



北海道ジュニアテニス選手権大会(道南東ブロック
 予選)優勝・準優勝！



大塚若菜さん・鈴菜さん(全道大会に出場決定)

さんの作品
 かい布字も
 りした作品

小五
 初夏

穂別
 中井真生子さんの作品
 原帖の風趣をとらえ結体
 佳

久保田慶光 評

蘭亭
 脩禊



評



このページは読者の皆さんのページです

皆さんからの声はもちろん、スポーツ、サークル活動の成績や作品などもお待ちしております。

本庁企画課・企画広報係か、支所・地域振興課まで投稿ください。

Reader's voice

読者の
質問②

Q 「炭とダイヤモンドは同じものでできている」とは本当ですか。

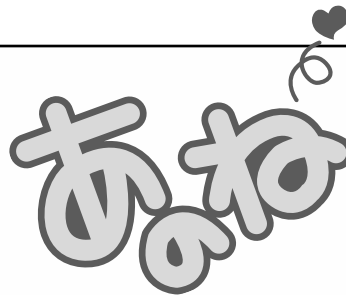
A どちらも炭素でできているという点では同じであり、見た目はもちろん性質や用途はまるで違います。たとえ話で「誰もがダイヤモンドの原石を持ち、磨くかどうかで宝石とただの石との違いになる。」というものがあります。全ての炭素がダイヤモンドだと困り、鉛筆の芯、炭、石油だからこそ役に立ち使えることも大事です。自分らしさの存在価値、合併した我が町もそれぞれの特徴、資源を活かし”らしさ”を引き出すことにより、魅力あるまちが生まれます。

Reader's voice

読者の
質問①

Q 自治体では「広報紙」と表記しているケースが多いと思いますが、「広報誌」という表記もあります。どちらがいいのでしょうか。

A タブロイド判など新聞紙型の場合は「広報紙」で、A4版などの雑誌型の場合は「広報誌」と表記するのが一般的な考え方ようです。しかし、自治体では判型にかかわらず「広報紙」と表記することが多く、これはかつての広報紙が圧倒的に新聞紙型だったことによります。現在では、A4版雑誌型のものが主流になっており、厳密に言えば「広報誌」と書くべきなのかもしれませんが、「広報紙」表記は既に市民権を得ていることと解釈できるでしょう。



穂別

中井花耶子さんの作品

文字の配置がよく正しい筆づかいで力強くかけています。

久保田慶光 評



穂別

木村サトコさんの作品

流暢な筆の運び素直な臨。

久保田慶光 評



穂別

佐々木優

確かな筆づよくしっかです。

久保田慶光



BOOKS

RECOMMENDED

図書館(室)の今月の本



2006.JUNE

鵠川地区

まなびランド図書室

美幸3丁目3-1四季の館内 ☎0145-42-5057



『秀吉の枷』

加藤廣著

●あらすじ 謎は本能寺にあり！豊臣秀吉のはかない栄華を描き、天下人の心に潜む闇とその鍵をにぎる本能寺の秘密をあぶりだす歴史ミステリー。



『栄光なき凱旋』

真保裕一著

●あらすじ 祖国に奪われた未来と誇りを取り戻すために、戦場に散った日系二世の青年たちの友情と家族愛…。魂を揺さぶる自由への戦い。



『エステ&スパ』

小幡有樹子著

●あらすじ 身近にある果物やハーブできれいになろう！角質ケア、美白、むくみ取りなど心地よい香りで心とカラダを癒すホームエステ簡単レシピ。

開館時間

午後1時～8時

休館日

年中無休

穂別地区

穂別図書館

穂別80-6 ☎0145-45-2396



『モーツァルトの手紙』

吉田秀和：編訳

●あらすじ 生涯の3分の1を旅に過ごしたモーツァルト。人生に苦悩し、人と音楽を愛した青年の姿を、生き生きと伝える書簡集。



『ダーシェンカ』

カレル・チャベック著

●あらすじ やんちゃでお茶目な愛犬・ダーシェンカに寄せる8つのお話。イラスト・写真も可愛く、ヨーロッパで広く親しまれている名作。



『木のいのち木のころろ』

西岡常一著

●あらすじ 法隆寺再建で知られる宮大工棟梁・西岡常一の生前刊行された聞き書き。千年に渡る職人の知恵と技、木と人への深い洞察が語られます。

開館時間

午前9時30分～午後4時30分

休館日

毎週月曜日※休日の場合は翌日
館内清掃日、年末年始

・・・人の動き・・・

4月1日～30日

出生5人 死亡9人

転入126人 転出73人

●人口 10,517人

男性 5,148人

女性 5,369人

●世帯 4,607世帯

※平成18年5月1日現在



MUKAWA TOWN

～編集スタッフから～

●先日、穂別自治区の道民の森の一角にある「野外博物館」に行ってきました。森の中に迫力満点のクビナガリュウやアンモナイトなどのオブジェがあって、自然の中を散策しながら観ることができて気分転換には格好の場所です。一度足を運んでみてはいかがでしょうか。(さ)

●合併後初めて、各自治区の大イベントが開催され、各自治区を賑わせました。豊富な資源と自然、そして人と人との交流を大切にしながら、各々の地域性を最大限に活かしつつ、住民が主体となった一体的なまちづくりを手がけたいものですね。(い)

